

大きいお風呂作ろう



あったかいなあ



エピソード

砂場に小さな穴が掘ってあったのを見つけて、穴の中に入ってしゃがんだ K 児。保育者が「お風呂に入ってるみたいだね」と言うと、「H もお風呂入る!」「T も入る!」と近くにいた子達が集まってきました。ところが、穴が小さく、「入れない!」「狭い!」という声があったので、「みんなで入れる大きなお風呂にしよう」と声をかけ、シャベルで穴を掘り始めました。すると、みんなシャベルを持って来て、一緒に穴を掘り始めました。小さかった穴が大きくなり、何人かに入れる大きさになりました。穴の中に入り、「あったかいなあ」と寝転んだり、上を見上げたり。本当に気持ちよさそうにお風呂に入っているようでした。

保育者の思い

- 子どもが「面白そうだな」「遊びたいな」と思えるような状況を作り出せる関わりや環境構成を心掛けています。
- 友達を同じことをしようとする姿を見守り、仲立ちとなっていくことで、『友達と遊びたい』という思いを育てるよう関わっています。
- ごっこ遊びの機会を捉えて一緒に遊ぶ中で、子ども同士の関わりや遊びを広げていくことができればと思っています。

子どもの育ちや学び

- 周りの様子に気が付き、友達や保育者のしていることに興味をもっています。
- 一緒に遊ぶことはまだ難しいものの、一緒にいれば友達のしていることを真似て、同じことをしようとする姿が見られます。
- 友達と同じようなイメージをもって遊ぶことを楽しんでいます。

家庭だったら・・・

- 子どもが最初に築く人間関係は親子関係です。親子関係が、友達関係を築く上での大切な土台になります。2歳児はまだまだおうちの人と遊びたい時期なので、子どもと一緒に遊ぶ時間を楽しんでください。